

【別紙1】

リスクレベル0（R4年1月5日時点）における試合運営について

熊本県リスクレベル（令和3年12月改定）

【熊本県リスクレベル】

【目的】感染者数が増加に転じるタイミングを早期に捉え、警戒を発する基準を設定することで、感染拡大防止に向けた対策の徹底や県民への早期の警戒を呼び掛ける。

※あくまでも目安であり、現状がどのレベルに位置付けられるか、また、具体的な対策は、本県あるいは全国の感染状況及びその傾向（拡大・縮小）を踏まえ、実施する地域やその内容も含め、総合的に判断する。

レベル	該当する状況	本県の基準		本県で想定する対策例
		病床基準※2	新規感染者基準※3	
レベル4 避けたい レベル	一般医療を大きく制限しても対応困難	80% (645人)	—	<ul style="list-style-type: none"> 国への災害医療的な対応依頼 積極的疫学調査の重点化 等
レベル3 対策強化 レベル	一般医療の制限が必要	40% (323人)	50人 (874人)	<ul style="list-style-type: none"> ワクチン・検査パッケージ制度適用の停止 【緊急事態措置】の対策 <ul style="list-style-type: none"> -飲食店等の人数制限要請※1、休業・時短要請 -イベントの人数制限要請※1 -県外移動は極力控える呼びかけ※1 等 【まん延防止等重点措置】の対策 <ul style="list-style-type: none"> -飲食店等の人数制限要請※1、時短要請 -イベントの人数制限要請※1 -県外移動は極力控える呼びかけ※1 等
レベル2 警戒強化 レベル	感染増加傾向が見られているが、病床数を増やすことで対応できている状態	15% (121人)	10人 (175人)	<ul style="list-style-type: none"> 飲食店を起因として県内の感染が拡大する場合、認証店以外の飲食店の時短要請※4、国へのまん延防止等重点措置要請 国とまん延防止等重点措置要請の協議開始 感染状況に応じ、感染不安を感じる無症状者への検査受検要請を検討 飲食店等の人数制限要請※1 感染リスクが高い場所への外出・移動の自粛要請 感染リスクの高い行動回避の呼びかけ 段階的な病床の確保 等
レベル1 維持すべき レベル	一般医療が確保	—	1人 (17人)	<ul style="list-style-type: none"> 基本的感染防止対策徹底の要請 イベントの感染防止対策徹底等の要請
レベル0 感染ゼロ	新規感染者ゼロを維持	県内で継続的な感染が起こっていない状況		<ul style="list-style-type: none"> 緊急事態宣言・まん延防止等重点措置地域への移動を控える呼びかけ※1 等

(※1)ワクチン・検査パッケージ制度適用による緩和対象

(※2)最大確保病床利用率(12/1時点：806床に対する入院者数)

(※3)週感染者数/人口10万人(本県人口換算)

(※4)自主的に時短に協力した認証店には協力金を支払う。

(注1)病床基準と新規感染者基準を踏まえ、感染拡大傾向や他県の状況を鑑み、総合的にレベル判断を行う。
(注2)感染状況や、重症病床利用率、変異株の流行状況によっては、基準によらない判断を行うことがある。

※熊本県・市のホームページ参照

本大会は、「本県で想定する対策例 レベル0」に示してある「基本的感染防止対策の徹底・イベントの感染防止対策徹底」に従い、下記のように行います。

十分にご理解いただいた上、ご参加ください。

※これまでに行った市の大会と変更している点や、確認してほしい点を朱書きしています。監督会議でも確認してください。

1 各チームの準備物

(1) マスク (2) アルコール消毒液 (3) 体温計 (4) 消毒用フキン (ティッシュ等)

2 会場チームの準備物

(1) アルコール消毒液 (2) 体温計 (3) 消毒用のフキン (ティッシュ等)

3 入場に関する注意事項

密集することを避けるため、選手・スタッフ・応援含めて入場制限は25人で行います。但し、25人中で、入れ替わりは認めます。

入れ替わる際は、健康チェックシート（別紙3）に必ず記名をしておいてください。感染者が出た場合に、関係各所への提出が必要となる場合があります。

※感染状況によっては、直前（当日）でも入場人数を変更する可能性があります。

- (1) 参加同意書（別紙2）と健康チェックシート（別紙3）を受付に提出してください。
- (2) 保護者は、健康チェックシートの通し番号と同じ番号が書かれた名札を身に付けてください。
- (3) 各会場、7台の台数制限を行います。
- (4) 選手は、試合及び練習時以外は必ずマスクを着用してください。
- (5) 体調がすぐれない場合は、速やかに役員に申し出てください。
- (6) 体育館入場時の検温で、37.5℃以上あった場合は入場不可とします。

以上のことを、各会場のお世話係のチームに担当していただきます。そのため、あまり早く会場入りされると対応できません。そこで、以下の時間を目安として動いてください。

<第1試合が9時開始の場合>←それ以外の時間の場合は、同じ流れで時間をあてはめてください。

7時50分 監督会議 ※監督さんはこの時間には会場入りしてください

監督会議終了後 開場 ※それまでは体育館の外や車の中で待っていてください。

※各チーム、開場後はコートでアップをしてもかまいません。

8時00分 ボールを使って練習開始

※ただし、監督会議が終わっていない場合は終わってから

※各会場の競技委員長を中心に、監督会議の際に20分ほどで、

コート練習の時間設定を確認してください。

8時00分 ①第2試合のコート練習

～ ②第1試合のコート練習

8時45分

8時49分 プロトコール

9時00分 第1試合開始

※① 時間は目安ですので、多少の変更は構いません。

※② コロナ禍により、大会運営については会場のお世話係チームにはこれまで以上に負担がかかっており、ご協力いただいております。各チーム、ご理解いただいた上、ご協力よろしく申し上げます。

4 試合前について

- (1) 開閉会式は行いません。
- (2) 使用した場所は各チームで消毒作業を行ってください。
- (3) コートが **2面ある場合、試合コート以外で練習**を行ってもよいこととします。
但し、**1コートにつき2チームまで**です。
1コートに3チーム入るパート（初日に1コートに3～4チーム・2日目に2コートで6チーム）は、練習の時間設定を行い、1コートは最大2チームにしてください。
- (4) 練習時間は、密を避けるため、保護者は体育館フロアに入らず、ロビーや駐車場などで待機してください。**選手以外の応援児童（ボール拾いを手伝う6年生等）も、できるだけ少ない人数でお願いします。**
- (5) 会場は換気をよくするためにできるだけ窓を開けてください。

5 試合中について

- (1) 電子ホイッスルでも可。電子ホイッスルは各チームで準備してください。
- (2) 試合中は試合に参加しているチームおよび審判で手伝っている選手や指導者以外は距離の取れる場所でチームごとに待機してください。**2コートある場合は、選手及び指導者は反対側のコート**で待機してもかまいません。
- (3) **2日目の日吉東会場については、6チーム集まります。蜜を避けるため、試合をしていないチームの保護者は、フロア外で待つようにしてください。**
- (4) 選手同士の挨拶及びキャプテンの審判への挨拶は一礼のみとし、握手はしません。
- (5) ラインズマンや記録、得点板の担当は、マスクを着用してください。
- (6) ラインズマンのフラッグは試合間に握りの部分をアルコール消毒してください。
- (7) ベンチにいる控え選手及びスタッフはマスクを着用してください。
控え選手の声を出さず応援はしません。
- (8) **保護者もマスク着用（不織布）とし、声を出さず応援はしません。**
※チームで統一した布マスクを着用されているチームが増えてきましたが、大会参加にあたっては、**マスクは不織布（又は不織布と同程度の効果があるマスク）**でお願いします。アレルギー等ある方はその限りではありません。
- (9) 試合球はタイムアウト、セット間、試合間にアルコールで消毒してください。

6 その他

- (1) 共用スペースを使用した場合は、アルコール消毒液を使って各自消毒すること。
- (2) 窓やカーテンの開け閉め、消毒液の確認など、各会場ではお世話系のチームに大変ご迷惑おかけします。会場のお世話をするスタッフとして、5人の入場を認めます。
- (3) 消毒作業はできるだけ会場スタッフやチームスタッフの大人がしてください。
- (4) 密にならない運営にご理解・ご協力をお願いします。
- (5) 大会参加日から2週間以内に新型コロナの感染及び、濃厚接触者となった場合は、米原までご連絡ください。保健所などの関係機関と連絡を取り、対応を協議します。
- (6) ご質問等ありましたら、米原(080-6636-2914)まで連絡してください。